



安心・安全の住まいづくりのために

| 広報・宣伝用 素材集 | Ver.1 | 2016.12.1 |

ジャパンホームシールド 株式会社

お客様満足度の高い建築計画のためにお役立てください。

記憶に残る大震災が続く近年、建物の耐震性への関心は高まり続けています。特に液状化や地盤沈下の被害が話題となり、地盤の安全性について不安を抱かれています。新築工事を行う場合は、まず地盤の安全性を担保し、建物の構造とともに情報開示をしっかりと行い、理解していただくことが、お施主様の信頼度アップと建築後のお客様満足度の向上につながります。本ツールは、お施主様に地盤調査と建物検査の必要性と最新の技術力について簡単に解説したものです。お施主様に納得・満足して建築いただくための一助としてご活用いただければ幸いです。

使い方

- 1 各素材データは素材No.ごとにフォルダにまとめてあります。
- 2 各サービスについて、簡潔に解説しています。タイトルや本文、写真等は、そのままお使いいただく他、抜粋、組み替えてもご使用いただけます。
- 3 「□□□□ホーム」部分に、貴社名を入れてご使用ください。
- 4 お施主様への説明の際に参考となる各サービスの訴求ポイントです。

■お問い合わせ先

ジャパンホームシールド株式会社

Tel : 03-5624-1545 E-mail : eigyou5jhs@j-shield.co.jp

地盤関連 地盤調査

1 No.01 **地盤調査 (スクレイドライバーサウンディング試験)**

4 お施主様への訴求ポイント
●信頼の第三者による調査
●土質まで分かる調査方法で地盤事故を防ぐ

2 

3 **土の性質まで見極められる
高精度な地盤調査**

□□□□ホームは、戸建て住宅において一般的に用いられるスウェーデン式サウンディング調査に加えて、スクレイドライバーサウンディング試験 (SDS試験) を採用しています。SDS試験では、これまでの調査ではわからなかった土の性質まで見極めることができ、それにより地盤強度をさらに精査することで、より安全性が高く経済的な基礎工法の設計を可能にします。



No.01

地盤調査 (スクレイドライバーサウンディング試験)

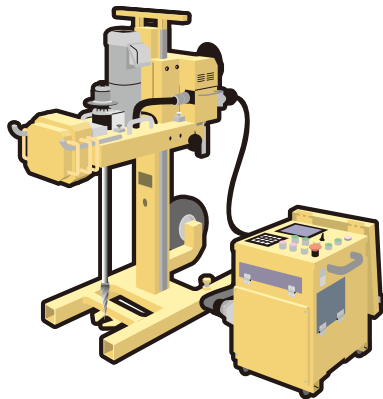
お施主様への訴求ポイント

- 信頼の第三者による調査
- 土質まで分かる調査方法で地盤事故を防ぐ



土の性質まで見極められる 高精度な地盤調査

□□□□ホームは、戸建て住宅において一般的に用いられるウェーデン式サウンディング調査に加えて、スクレイドライバーサウンディング試験 (SDS試験) を採用しています。SDS試験では、これまでの調査ではわからなかった土の性質まで見極めることができ、それにより地盤強度をさらに精査することで、より安全性が高く経済的な基礎工法の設計を可能にします。



地盤調査 (スウェーデン式サウンディング試験)

お施主様への訴求ポイント

- 信頼の第三者機関による調査
- 100万棟を超える調査解析実績



第三者機関による 厳正な地盤調査と判定

□□□□ホームは、第三者機関による厳正な地盤調査を実施しています。スクリューポイントを25cm貫入するのに必要な荷重および半回転数を測定することで、土の貫入抵抗を算出。それらのデータに周囲のロケーション情報をも加味して、豊富な経験とノウハウを持つスタッフが総合的な見地から、地盤強度を適確に判定します。

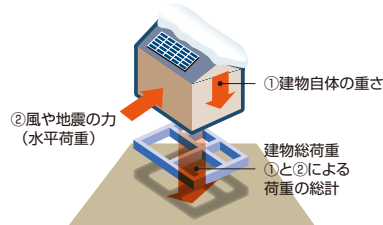


基礎地業設計

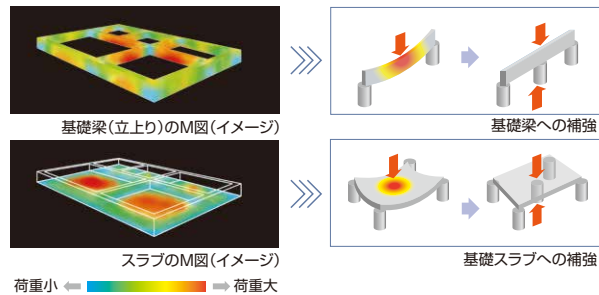
お施主様への訴求ポイント

- より安全性の高い地盤対策が可能
- 高品質かつ経済的な設計が可能

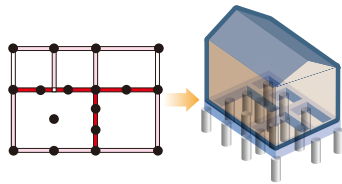
1 建物の重さを計算します →この重さは基礎に均一には伝わりません



2 建物の重さを基礎がどのように負担しているかを計算します



3 荷重の負担に合わせて適切に改良杭を配置します



構造計算に基づく 高品質で経済的な地盤対策

□□□□ホームは、地盤補強工事にも構造計算を導入しています。構造計算に加えて建物が基礎に与える力を計算することで、必要な箇所に必要な長さの補助杭を配置することが可能となり、より安全性の高い地盤対策が実現。さらに一邸ごとに構造計算を行い、それをもとに地盤の強さと建物の強さを総合的に検討することで、高い品質を確保しながらも経済的な設計を可能にします。

地盤対策工事の品質管理

お施主様への訴求ポイント

- 地盤対策工事が適正に行われていることを証明
- 厳格なチェック体制で安心

厳しい基準で 地盤対策工事の品質を管理

□□□□ホームは、軟弱地盤での工事において、明確な基準に則った適切な地盤対策工事を行います。作業前確認から、杭の配置、施工完了後の品質確認まで、一つの工法につき20以上のチェック項目を設け、品質を厳格に管理。品質のばらつきがないように、細部に渡って定められた施工基準により工事されています。



液状化調査

お施主様への訴求ポイント

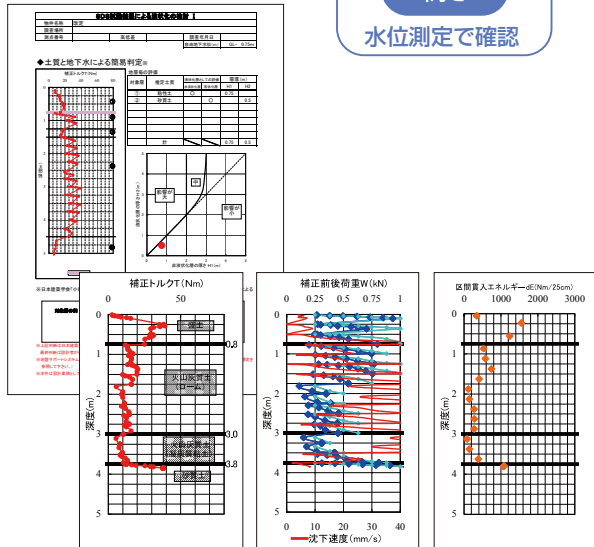
- 液状化の危険度が簡単に分かる
- 状態に応じて適切な地盤対策ができる



土質 土の
締まり具合
SDS試験で確認

+

水位の
高さ
水位測定で確認



最適な地盤対策のために 液状化の可能性を判定

□□□□ホームは、地盤調査時に液状化の可能性を合わせて調べることで、通常の地盤調査ではできない液状化の可能性を3段階で判定。建築地の災害時液状化の可能性を詳しくチェックできますので、状態に応じた適切な地盤対策や基礎工事が行えます。

CDP工法

お施主様への訴求ポイント

- 経済的で信頼性の高い新工法
- 安心の10年間の品質保証



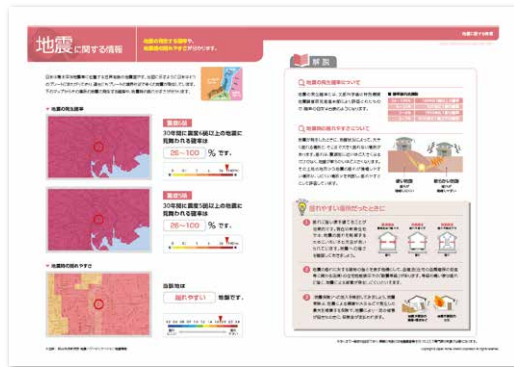
10年間の品質保証がついた 新工法の液状化対策

□□□□ホームは、地盤を締め固めて液状化被害を防ぐ新工法（CDP工法）を採用。緩く堆積した砂質地盤の密度を増大させて締め固め、確かな改良地盤をつくることで液状化被害を防止します。この新工法は、従来工法に比べ経済的であり、また工事物件には10年間の品質保証がつくため安心です。

土地情報レポート

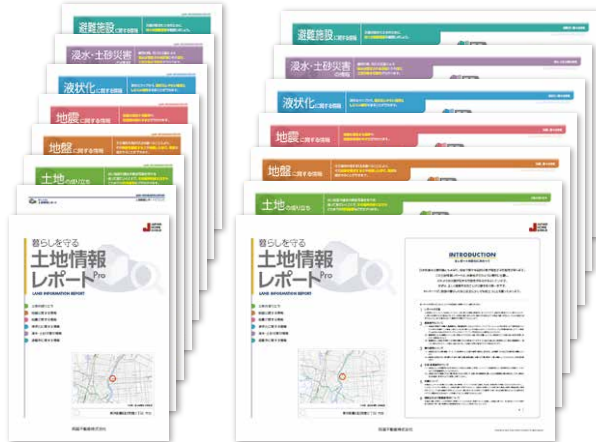
お施主様への訴求ポイント

- 建築予定地の災害リスクが分かる
- 学区、最寄り駅までの距離など生活情報が分かる



土地の特性に合わせた 建築計画をサポート

□□□□ホームは、建築前にお客様に向けて建築地に関する詳しい情報をお知らせいたします。「地盤に関する情報」「地震の発生確率や揺れやすさ」「避難施設に関する情報」など、ご計画前に知っておきたい情報をレポートにまとめてご提出。土地の特性をあらかじめご理解いただくことで、建築地にあった災害対策を施した家づくりが可能です。



G-Web System

お施主様への訴求ポイント

- 地盤データの信頼性アップ
- 正しい地盤データがミスや不正の防止につながる



優れた品質を確保するために 地盤の情報を電子化

□□□□ホームは、これからの住宅建築におけるトレーサビリティの重要性に注目し、住宅地盤におけるすべての記録を電子化し、機密性、完全性、可用性を担保できる住宅地盤第三者認証システムを採用しています(G-Web system)。明確な根拠のある正しい地盤データを取得することは、構造の品質確保に欠かせないものであり、安心の住まいづくりの根幹となります。

住宅品質検査

お施主様への訴求ポイント

- 建築工事が適正に行われていることを証明
- 厳格なチェック体制で安心



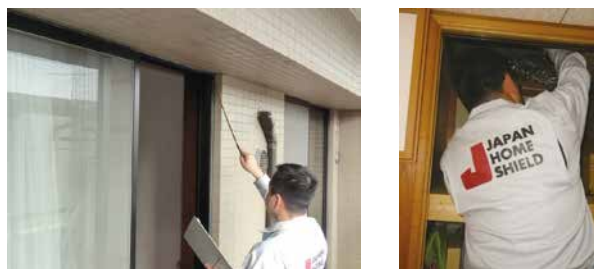
建築後には確認できない 内部構造品質を「見える化」

□□□□ホームは、新築住宅の基礎配筋、構造、防水などの施工状況を確認するために、建築中に第三者機関による多項目にわたる検査を実施しています。検査結果はお施主様に随時報告書で提出。公的な検査のみでなく、独自に厳しい基準で検査をすることで品質を保持。工事の進捗と品質を「見える化」することで、より安心感のある住まいづくりを行います。

定期点検サービス

お施主様への訴求ポイント

- 引渡し後も安心の住まいをバックアップ
- 住宅の資産価値維持に役立つ



お引渡し後も第三者機関による 厳正な点検サービスを実施

□□□□ホームは、お引渡し後10年間にわたって、公正な立場の第三者機関により住宅の状態をチェックする点検サービスを行っています。点検後は第三者機関と当社補修部門が連携し、必要に応じて補修やメンテナンスなどのアフターサービスを実施。また、お住まいの資産価値を末長く保つための住まい方のポイントや日常のメンテナンスについてもアドバイスさせていただきます。

住宅インスペクション

お施主様への訴求ポイント

- 詳細な診断報告書で住まいの状態を把握できる
- メンテナンスやリフォームの計画に役立つ



メンテナンスやリフォームに役立つ 「診断報告書」

□□□□ホームは、お引渡し後10年を経過した後も、第三者機関による詳細な建物検査を定期的の実施し、建物の状態、不具合や劣化などの診断結果を「診断報告書」として提出いたします。それによりお施主様は住宅の状態を詳しく把握していただけますので、適切なメンテナンスや補修工事、そしてリフォームを行うことで住宅の資産価値を高く保つことができます。